令和８年度
こども若者いけんぷらすさくら
ワークショップ報告書



令和８年１０月

佐　倉　市

１　事業概要

（１）実施目的・ワークショップテーマ

こども・若者から意見を聴き、出た意見を施策に反映させていくことを目的に令和 7 年度から開始した「こども若者🌸いけんぷらすさくら」の事業のひとつとして、ワークショップを開催しました。

令和８年度こども🌸若者いけんぷらすさくらワークショップのテーマは、「若者の図書館活用について」と「新庁舎の整備について」です。

「若者の図書館活用について」

佐倉市では、中学生から 20 代の図書館利用が、ほかの年代に比べて少なくなっているという課題があります。

「新庁舎の整備について」

佐倉市では、現在建物が古い、分散している、狭いという課題があり、新庁舎の整備を検討しています。

⇒そこで、ぷらすメンバーへ意見を聴きました。

（２）概要

ワークショップは、次の日程で開催しました。

日程：令和８年８月５日（水）９：１５～１６：４５

会場：（午前）夢咲くら館　　（午後）佐倉市役所　1 号館 6 階　会議室

（３）参加者内訳

令和８年度こども🌸若者いけんぷらすさくらに登録したこども若者 15 名のうち、8 名が参加しました。内訳は次のとおりです。

なお、以下の参加者とは別で、インターンシップ生 2 名もワークショップに参加しました。

【参加者　内訳】※（　）内の人数は、インターンシップ生を含めた人数

年代	10 代	20 代
参加人数	７名	１名（3 名）
合計		８名（10 名）

※参考　【いけんぷらすさくら　登録者内訳】

年代	10 代	20 代
登録人数	１２名	３名
合計		１５名

2　当日の流れ

時間	場所	内容	
9:00	夢咲くら館	受付開始	
9:15		ワークショップ開会	本日のワークショップについての説明 開会のご挨拶
9:20		アイスブレイク	①簡単な自己紹介 ②ホットシート（グループ内で 1 人回答者を決め、その人へみんなでどんどん質問をする。回答者を変え、全員分行う。30 秒間でできる限り多くの質問に答えてもらう。回答者は何問回答できたかメモしておいてもらい、最後に何問回答できたか聞きました。）
9:35		図書館について説明	図書館の職員から講義
9:45		図書館見学	会場である「夢咲くら館」の見学をしました。
10:00		休憩	10 分休憩
10:10		グループワーク①	若者にとって利用しやすい図書館とは何か、どのような工夫が必要なのかということについて話し合ってもらいました。
11:20		休憩	10 分休憩
11:30		発表・講評・記念撮影	
12:10	移動	夢咲くら館⇒佐倉市役所へ移動	
12:30	佐倉市役所	昼食	
13:30		庁舎について説明	資産経営課の職員から講義
14:00		庁舎見学	現在の庁舎の見学をしました。
14:30		グループワーク②	テーマ 1　あなたの考える未来の庁舎とは テーマ 2　あなたが社会人になったらどんな働き方がしたいか
15:50		休憩	10 分休憩
16:00		発表・講評・記念撮影	
16:45		ワークショップ閉会	閉会のご挨拶

（１）開会挨拶

ワークショップの趣旨・目的の説明、
本日のスケジュール等について説明しました。
【スケジュール】（5 分）
冒頭説明
課長挨拶

↓アイスブレイクの様子



（２）アイスブレイク

参加者にはまず、グループ内で簡単な自己紹介をしてもらいました。その後、今度はグループ内で 1 人回答者を決め、その人へみんなでどんどん質問をするというゲームを行いました。回答時間は 1 人 30 秒で回答者を変え、全員回答者を行ってもらい、最後に何問回答できたか聞きました。短い時間の中で様々な質問をしたり、回答したりすることでメンバーのことを知るきっかけになったと思われます。

（３）図書館について説明

佐倉図書館の職員より、佐倉市に 3 つある図書館のうち会場でもある佐倉図書館の現状等について説明しました。



↑　講義の様子

（４）図書館見学

佐倉図書館の職員が、ぷらすメンバーへ
佐倉図書館の案内をしました。
施設を見ながら、普段の様子等の説明も行いました。

施設見学の様子→



（５）グループワーク①

①　グループワーク①のルール説明

まず、全体にワークの流れを説明し、ワークを進めるうえでのルールを共有しました。

②　ワークの実施

ワークは 2 班に分かれて行い、それぞれにファシリテーター（市職員）が 2 人ずつ入りました。

ワークは主に 2 段階構成で進めました。

まず、図書館を利用していたか否かをプラスメンバーに聞き、利用していた理由または利用していた理由を付箋に書き出してもらいました。その後、書き出してもらったものを発表しながら、模造紙に貼っていき、内容ごとにグルーピングしてもらいました。

次に、グルーピングしてもらった「利用していた理由」と「利用していなかった理由」を見て、さらに利用者を増やすにはどうしたらいいのか、どうしたら利用していたかを考えてもらい、再度付箋に書き出してもらいました。

そして、書き出してもらったものを発表しながら、模造紙に貼っていき、ぷらすメンバー同士で意見交換をしながら「若者が利用しやすい図書館にするためには、どんな工夫が必要か。どんな設備があったほうが良いか」ということを検討してもらいました。

各班の意見をまとめた模造紙は、別添 1 のとおりです。

③　班の意見発表

各班で考えた「若者が利用しやすい図書館にするためには、どんな工夫が必要か。どんな設備があったほうが良いか」ということについて、その意見になった理由も踏まえつつ発表しました。





↑　グループワークの様子

（６）庁舎について説明
資産経営課の職員より、
現在の佐倉市庁舎の課題について
説明しました。



←　講義の様子

（７）庁舎見学
　資産経営課の職員が、ぷらすメンバーへ
佐倉市役所の案内をしました。A 班と B 班
それぞれ別のルートで庁舎を見学しました。

庁舎見学の様子　→



（８）グループワーク②
　ワークは 2 班に分かれて行い、それぞれにファシリテーター（市職員）が 2 人ずつ入りました。
【テーマ 1】あなたの考える未来の庁舎とは？（60 分）
　まず、各自で付箋に意見を書き出し、グループのメンバーに発表してもらいました。
　次に出てきた意見を整理し、グループ分けをしながら模造紙に配置していきました。また、それぞれグループごとにカテゴリ名をつけ、各自最も大事だと考えるカテゴリを選定しました。
　最後に、各班の意見を発表しました。
　各班の意見をまとめた模造紙は、別添 2 のとおりです。
【テーマ 2】あなたが社会人になったら、どんな職場で働きたいですか？（50 分）
　「どんな働き方がしたいか、どんな職場で働きたいか、やり遂げた経験から原動力はなにかを各自用紙に記入し、グループ内で発表しました。
（※テーマ２は参加者の個人的な内容を含むことから公表は差し控えさせていただきます。）





←グループワークの様子

３　ワークショップを振り返って

今年はテーマが 2 つあり、午前と午後で話し合うテーマが大きく異なりましたが、それぞれのテーマについて、様々な意見が出てきました。佐倉市としてもこども・若者の意見を聞くことができ、有意義な時間となりました。

以下、今回のワークショップの振り返りを項目ごとにまとめました。

【参加者アンケート結果について】

参加者全員にアンケートに回答していただきました。

- 「今回のワークショップのテーマは、ご自身の関心のある内容でしたか。」という質問には、10 名全員が「関心のある内容だった」という回答でした。

- 「今回のワークショップの感想があれば教えてください。」という質問に対して、以下のような意見が出ました。
  「とてもいい雰囲気と、とてもいい人たちに囲まれてできてとてもよかった。」
  「市民の意見を取り入れようとしてくれる姿勢を感じ、市役所についても知れたので、より佐倉市役所に興味を持てた。」
  「他学年との交流や市の現在について向き合う機会が得られ、非常に有益な時間となった。」
  「中学生から大学生までが一緒に課題について考えられる機会は初めてだったので、とても良い経験になりました。」
  「市の政策形成の場に携わるという貴重な機会に参加でき、嬉しかったです。また多くの人で話し合うことによって、ひとつのテーマを複数の視点から考えることができ、面白かったです。」
  「利用者目線の大切さを学んだ。幅広い年齢との交流。」
  「ツアーがあって、より現場を知ることができてよかった。」
  「様々な年代や背景のある人たちと意見を交わすことができて楽しかったです。」
  「1 日有意義な時間になりました。」

- 「今回のワークショップで改善してほしい点があれば教えてください。」という質問に対して、「図書館と新庁舎の意見のまとめ方がまったく同じだったので、もう少し違う形でやってもいいと思う。」という意見がありました。来年度以降のグループワークの進め方について、今後検討していきたいと思います。

- ワークショップのテーマとして関心があるものを質問したところ、自由記述で以下のような意見が出ました。

「歴博や武家屋敷など」、「お祭りや地域振興等について」、「佐倉市のプロモーション」、「市の取り組みについてより知ることができるテーマ」、「佐倉市で開催されるイベントの企画」、「駅、公共施設（公園等）、道路、歩道の使いやすさについて」、「お年寄りがエアコンを使わないことについて」、「再開発について（駅周辺など）」、「新庁舎整備」、「ヤングプラザの続き」

- 今後、こども🌸若者いけんぷらすさくらの活動として参加してみたいものを質問したところ、自由記述で以下のような意見が出ました。
  「佐倉市の公共施設についての活動」、「お祭りやさくらマラソン等行事の手伝い」、「今回のような意見共有の場」、「若者ならではのボランティア活動」、「駅についてのワークショップ」

いただいたご意見は、来年度以降のワークショップ実施の際の参考にさせていただきたいと思います。

【フィードバックについて】

ぷらすメンバーの皆さまからいただいた意見をもとに、今後どのような取り組みを行っていく予定であるのか、いただいた意見がどのように反映される予定であるのかということをまとめたフィードバックにつきましては、令和８年度中に実施する予定です。